

# Let's Read!

中学生



「チビ虫マービンは天才画家！」  
エリース・ブローチ 作 ケリー・マーフィー 絵  
伊藤 菜摘子 訳  
偕成社

品川区立図書館

## 「万里の長城」

加古 里子 文・絵 常 嘉煌 絵  
福音館書店



中国の北側に約8,000kmの長さの壁があります。

戦国時代や秦の始皇帝の時代に壁を築き始めました。壁は長さや場所を変えながら築かれていきましたが、武力衝突を防ぐだけでなく、異民族との交流や社会・文化のつなぎ役としての役目もはたしました。

## 「飛べ！「はやぶさ」 小惑星探査機60億キロ奇跡の大冒険」

松浦 晋也 文  
学研教育出版

2003年5月9日、はやぶさが宇宙に向かって飛びたち、2010年6月13日、小惑星イトカワのかけらをもって無事地球に帰還しました。

はやぶさは度重なるトラブルをどのように克服したのか、日本の技術力の高さを示したはやぶさとはどんな探査機だったのでしょうか。



## 「スカーレット わるいのはいつもわたし？」

キャシー・キャシディー 作  
大高 郁子 絵 もりうち すみこ 訳  
偕成社



家族に不満がある。だから、いつも奇抜な行動で母を困らせる。とうとう、アイルランドで、新しい家族と暮らす父の所へ追いやられたスカーレット。

そこで暮らす穏やかな家族と、不思議な少年との出会いによって、スカーレットは、自分の心を開いていきます。

## 「イフ 王国の秘密」

アナ・アロンソ ハビエル・ペレグリン 作 市瀬 淑子 絵  
ばんどう としえ 訳 坂東 省次 監修  
未知谷

昔、イフ王国に人間の兄弟が漂流し文字を教えた。王国を囲うマボロシ海に住む妖精の女王は、兄弟に《真理の才》を司る《真の剣》と《永遠の命》を司る《命の剣》のどちらかを選ぶように言った。

兄は真の剣を選び、命の剣を海へ投げ捨てる。しかし、弟は命の剣を欲し海へ飛び込んでしまう。そして悲劇の伝説が始まる。



## 「地形探検図鑑 大地のようすを調べよう」

目代 邦康 著  
誠文堂新光社



地形は、プレートの動きや気候の影響を受け形成される。日本は<湿潤変動帯>と呼ばれ世界で最も速く地形が変化している場所だ。日本の地形の変化を学んでみよう。

## 「チ・カ・ラ。」

イングリッド・ロウ 著 田中 亜希子 訳  
小学館

ミブズの家系は13歳になると不思議なチカラが目覚めるという。

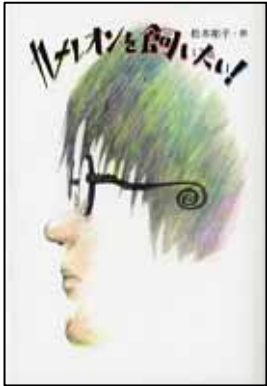
ミブズの13歳の誕生日が近づいてくると交通事故で父親が入院してしまう。

そんなとき、ミブズにチカラの前触れが訪れる。死んだはずのカエルが触れただけで生き返った。このチカラで父親を救えると思ったミブズは 父親のもとへと向かう。



## 「カメレオンを飼いたい！」

松本 祐子 作  
小峰書店



目立たないことを信条としている逸樹<sup>いつき</sup>。  
どんな色にも変われるカメレオンを飼いた  
いたいと思っている。

そんな逸樹が、文化祭で舞台演出をする  
ことになった。思いとは反対に、周りの色  
に染め替えられていく自分にとまどう逸樹  
だが・・・

## 「お父さんのバイオリン」

ほしお さなえ 作 高橋 和枝 絵  
徳間書店



亡き父から受け継いだバイオリン、それは  
梢<sup>こぞえ</sup>にとってかけがえのないもの。

ところが、交通事故を目撃した日を境にバ  
イオリンが弾けなくなってしまう。

事故は梢に父の死を連想させた。心に蓋を  
し、閉じ込めてきた過去が蘇る。

弾けなくなって初めて、梢は音楽とそして  
父の死と本当の意味で向き合うこととなる。

## 「チビ虫マービンは天才画家！」

エリス・ブローチ 作 ケリー・マーフィー 絵  
伊藤 菜摘子 訳  
偕成社



マービンは大勢の家族と一緒にアパート  
にくらす虫の男の子。とても絵が上手で、  
人間の男の子ジェームズとなぜか気が合う。

そして二人はとんでもない事件に巻きこま  
れてしまう。

さあ、二人は どうやって事件を解決する  
のでしょうか。

## 「珍獣病院 ちっぽけだけど同じ命」

田向 健一 作  
講談社



基本的に病院に来る動物は なんでも  
診るといふ動物病院。犬や猫だけ  
ではなく、2cmのカエルの開腹手術をは  
じめ、カメやヤモリ、ウーパールーパ  
ーと、100種類以上の動物を診療し  
てきたドクター。

動物を救うため悪戦苦闘する毎日の  
診療日記。命の重さも考えさせられる。

## 「父さんの手紙はぜんぶおぼえた」

タミ・シエム＝トヴ 著 母袋 夏生 訳  
岩波書店



オランダに住む10歳のユダヤ人の少女の実話です。第2次世界大戦中、ユダヤ人迫害がはじまり、少女の一家はばらばらに身を隠すことになる。名前をリーネケと変えて村医の姪として暮らす少女にとって、父からの手紙は心の支えとなっていた。

しかし、その手紙はすぐに焼却しなければならなかったのです。

## 「クラーケンの島」

エヴァ・イボットソン 著 三辺 律子 訳  
偕成社

きれいな海にしか住んでいないと言われる海を癒す生物「クラーケン」が立ち寄る島があった。その島に住む生物を守ってきた3人姉妹は、後継者を探すため、3人の子どもを誘拐する。

島でのおだやかな暮らしとは反対に世間では誘拐事件で大騒ぎに。

3姉妹と子どもたちの運命は・・・



このリストは、図書館の職員が、中学生のみなさんに読んでほしい本を選んだものです。

---

品川図書館	北品川2 - 3 2 - 3	3471-4667
二葉図書館	二葉1 - 4 - 2 5	3782-2036
荏原図書館	中延1 - 9 - 1 5	3784-2557
南大井図書館	南大井3 - 7 - 1 3	3761-6780
源氏前図書館	中延4 - 1 4 - 1 7	3781-6273
ゆたか図書館	豊町1 - 1 7 - 7	3785-6677
大井図書館	大井5 - 1 9 - 1 4	3777-7151
五反田図書館	西五反田6 - 5 - 1	3492-2131
大崎図書館	大崎2 - 4 - 8	3495-0660
八潮図書館	八潮5 - 1 0 - 2 7	3799-1414

休館日、開館時間などは、各図書館におたずねください。

---

このリストの表紙絵使用は、各出版社の許諾を得ています。

2012 .10 発行